

2

わたしたちの町

1. 町のすがた



ビルがたちならぶ駅前



市役所



ハローブリッジ



市立川崎病院



多摩川



旧東海道



歴史の古い稲毛神社



富士見公園

2. 学校から見て

2

町をのぞいてみる

まず、北の方角を見てみましょう。
すぐ近くに川崎競馬場があります。みどり色のしばふがしかれています。
競馬場の向こうには、工場のたてものがあります。工場のすくうらを多摩川が流れています。
多摩川のむこうに見えるのが、日本の中心、東京です。

北



西



次に市役所の方へと目をうつしました。大きな銀行が集まっているところや、銀座街、アゼリアといった商店がいもこの西の方角にあります。川崎駅を中心に高いビルがたちならび、川崎の中心になっているところです。

南





学校のすぐ近くにある教育文化会館の方角が東になります。川崎球場、競輪場もあります。広い富士見公園の中には、プール、テニスコートなどのみんなが利用できるしせつが集まっています。

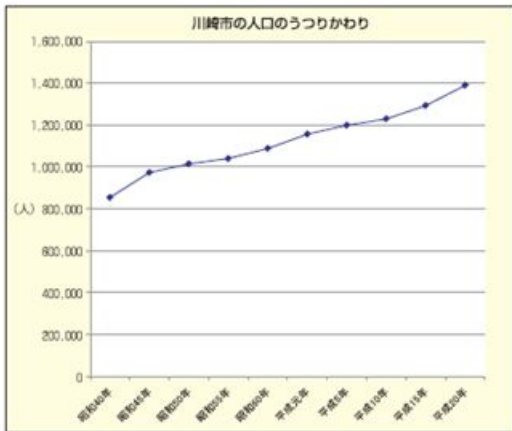
広い道をずっと海の方へ行くと、どこへ行くのでしょうか。遠くにはたくさんのお家が見えています。そうです、そこは、日本を代表する工業地帯です。



南の方に目を向けてみましょう。学校の南門の方です。今まで見た方向とくらべてひくいたものが目につきます。貝塚の町なみです。たくさんのお家がすきまなくたっている様子がよくわかります。

そのおくには、工業地帯が広がっています。

3. 町の人口



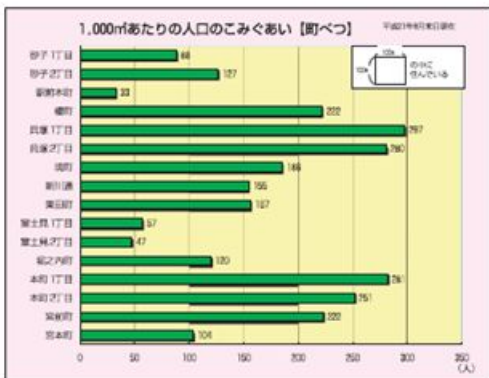
わたしたちの町には、家やビル、マンションなどがたくさんたち並び、多くの人が生活し、行き来しています。

それでは、川崎市にはいったいどれくらいの方が住んでいるのでしょうか。

上のグラフを見ると、ひじょうにたくさんの方が住んでいることがわかります。昭和40年から比べると、その数はどんどん増え続け、昭和50年には、100万人をこえました。今では約140万人をこえています。

これは、東京や横浜に近くべんりなため、たくさんの方が住みついたことが考えられます。また、川崎市に、たくさん工場や企業があることも関係しています。

出典：川崎市 長期時系列データ（住民基本台帳による世帯数、男女別人口）



住んでいる人のこみくあいをみてみましょう。

上のグラフから、私たちの住んでいる川崎区は、他の区にくらべてこみくあい
が少ないことがわかります。これは、他の区では、家が多く住んでいる人が多い
のに対し、川崎区は店やビルがちならび、家が少なく、住んでいる人も少ない
からです。

また、川崎区の中でも町によってかなりちがいが見られます。駅前本町や富士
見はこみくあいが少なく、貝塚はこみくあいが多いです。

これは、貝塚は家が多くたちならんでいるのにくらべ、駅前本町はお店が多く、
富士見は公園が多いからです。

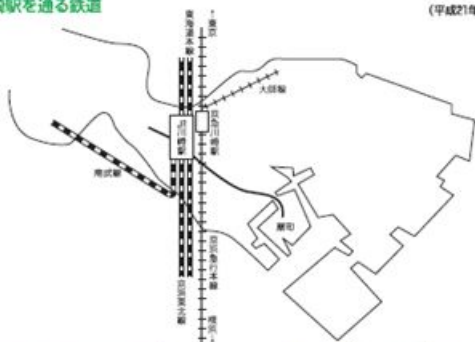
出典：川崎市町丁世帯数・人口

4. 町の交通

わたしたちの町には、JRや京浜急行を利用してたくさんの人たちがやってきます。朝、駅におり立つ人たちの多くは、海の方にある工場地たいへはたらきに行く人たちや、川崎駅周辺などではたらく人たちです。休みの日には川崎駅の近くの大型ショッピングセンターのラゾーナや地下街のアゼリア、商店街に他の町から電車を利用して買い物に来る人たちもたいへん多いです。

川崎駅を通る鉄道

(平成21年)



順位	駅名	1日平均(単位:人)
1	新宿	766,020
2	池袋	563,412
3	渋谷	426,317
4	横浜	402,163
5	東京	384,135
.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.
.	.	.
12	川崎	186,485

(平成21年度)



川崎駅からは、一日にたくさんの数のバスが出入りしています。川崎駅から東京や横浜への路線も多く、かんたんに行くことができます。たくさんの路線の中でも、一番利用する人が多いのは工場地たいへ行くバスです。これらの工場地たいは、電車がちよくせつ通っていない場所が多いためバスを利用する人が多いと考えられます。工場地たいへ行く路線以外にも、たくさんの路線があるので、川崎駅はバスを利用する人であふれています。

わたしたちの通う宮前小学校のすぐ近くにある市立川崎病院には、川崎駅からちよくせつ病院へ行くことができるバスが出ています。高れい者や員合の悪い人にとっては、とてもべんりな交通手段です。

川崎駅から出るバス路線とその本数（上位7路線と市立川崎病院行き、平成21年度）



工場地たいへ行くバス



市立川崎病院から川崎駅へ向かうバス